

環境調査結果のお知らせ

平成30年7月18日午前9時半から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温24～30℃、塩分21～31、溶存酸素量1～15mg/lでした。
透明度は2～3mで、有毒種のディノフィシス属が確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温24.3～30.1℃、塩分21.4～30.6でした。
前回調査時(H30.7.9)と比較して、水温は全層で0.6～5.4℃上昇しました。塩分は表層から2m層で14.1～17.5上昇し、5m層から底層で0.7～2.1低下しました。

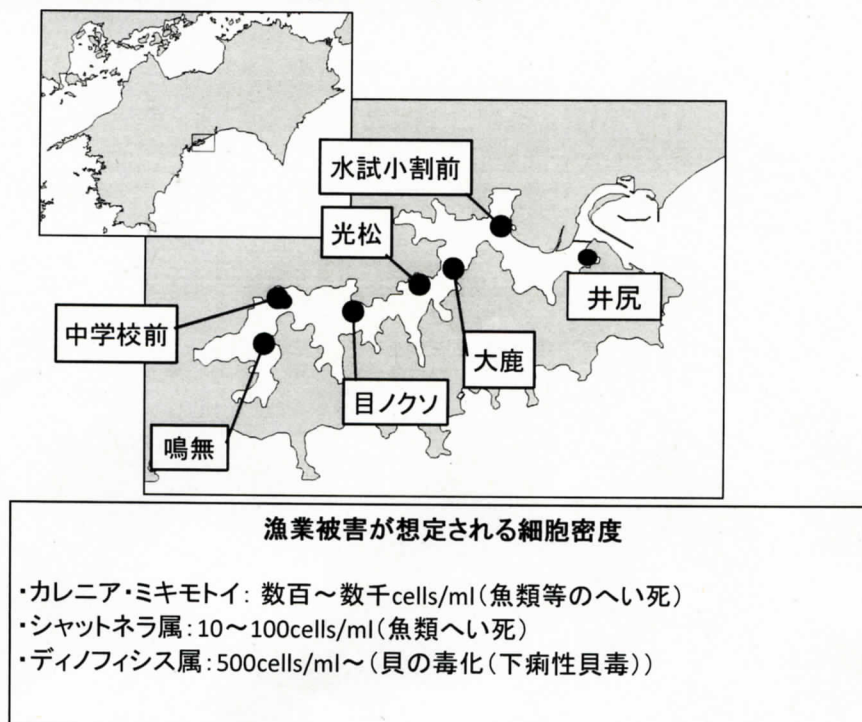
溶存酸素量(表3)

溶存酸素量0.6～14.6mg/lでした。
前回調査時(H30.7.9)と比較して、全層で0.2～3.6mg/l増加しました。中学校前では10m層から底層、目ノクソ、光松及び大鹿では底層で貧酸素状態になっていました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は2.2～2.7mでした。
検鏡の結果、有毒種のディノフィシス属が最高で51cells/ml確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(7/9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	29.7	30.1	28.6	29.6	29.2	29.5	24.1	5.4
2m	26.2	26.9	26.9	27.1	27.4	26.9	23.9	3.0
5m	25.7	26.0	26.4	26.4	26.8	26.3	25.6	0.7
10m	25.3	25.6	26.0	26.4	—	26.0	24.5	1.5
B-1m	24.6	24.3	24.3	24.3	26.7	24.3	23.7	0.6

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(7/9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	22.5	21.4	24.2	22.5	23.3	22.7	5.2	17.5
2m	25.6	25.7	26.4	26.2	26.8	26.1	12.0	14.1
5m	27.0	27.4	27.6	27.6	28.3	27.5	28.3	▲ 0.8
10m	28.8	28.6	28.7	28.8	—	28.7	30.8	▲ 2.1
B-1m	30.2	30.6	30.6	30.6	29.2	30.6	31.3	▲ 0.7

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(7/9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	14.6	12.9	11.3	11.9	10.4	12.0	8.8	3.2
2m	9.4	10.6	9.6	10.0	9.2	10.0	7.3	2.7
5m	4.8	5.5	6.4	6.6	7.4	6.1	3.7	2.4
10m	2.8	4.3	5.1	6.1	—	5.2	1.6	3.6
B-1m	0.8	0.7	0.6	0.6	7.1	0.7	0.5	0.2

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.3	16.5	17.9	17.9	10.3
透明度	2.2	2.2	2.7	2.5	2.6
前回(7/9)	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	ディノフィシス 属	プロロセントラ ム・ミニマム	珪藻類
中学校前	0m	0	0	6	200	6,000
	2m	0	0	8	350	750
	5m	0	0	12	40	350
目ノクソ	0m	0	0	2	80	7,500
	2m	0	0	9	1,200	1,800
	5m	0	0	11	600	200
光松	0m	0	0	0	120	5,800
	2m	0	0	0	3,900	1,500
	5m	0	0	14	250	150
大鹿	0m	0	0	0	250	4,400
	2m	0	0	1	1,700	1,200
	5m	0	0	8	550	250
水試小割前	0m	0	0	0	150	1,500
	2m	0	0	0	250	2,400
	5m	0	0	0	0	200
鳴無	3m	0	0	51	8,800	1,200